

令和7年度第3回地域医療対策協議会 協議事項資料説明

長野県健康福祉部医師・看護人材確保対策課

協議の内容は、「①令和8年度長野県医学生修学資金貸与医師の配置」及び「②令和8年度自治医科大学卒業医師の配置」についてです。

① 令和8年度長野県医学生修学資金貸与医師の配置について

令和7年12月に、県医師会長、信州大学医学部附属病院長、県で構成する「長野県医学生修学資金貸与医師配置調整会議」における検討を経た内容となっています。

【資料1】長野県医学生修学資金貸与者（医師）の状況

令和7年度の貸与者等の状況に関する資料です。

- ・これまでの総貸与者数は383名（返還者は除く）、現在貸与中は156名。
- ・これまでに義務を終えた者は71名、うち60名が県内で勤務（定着率84.5%）。

【資料2】長野県医学生修学資金貸与医師の勤務状況と将来推計

令和8年度の貸与医師の勤務状況と将来推計に関する資料です。

- ・令和8年度医学生修学資金貸与医師164名の勤務状況は「1」のとおり。うち、勤務区分に該当する80名の配置が今回の協議事項。
- ・現在の医学部臨時定員増が継続されることを加味した将来推計では、令和15年に義務年限中の医師が247名となる見込み。

【資料3】令和8年度長野県医学生修学資金貸与医師の配置のポイント

- ・医師少数区域及び医師少数スポットへの重点配置、キャリア形成への配慮等、ポイントに沿って配置を調整。

【資料4-1】令和8年度長野県医学生修学資金貸与医師の配置（案）【関連資料4-2】

今回の協議の主題①に関する資料です。

- ・「令和8年度長野県医学生修学資金貸与医師の配置方針」【参考資料1-2】に基づき、病院からの希望、本人の希望（全員と面談を実施して聴取）、信州大学医局と調整（80名中63名が医局所属）を踏まえた上で配置（案）を作成。

【資料5】県内病院（公立・公的等）からの令和8年度配置希望状況

- ・令和7年7月末を期限として希望調査を実施。
- ・内科全般、総合診療科、外科、整形外科、救急科、麻酔科については10を超える病院から希望あり。
- ・下線は配置対象予定の診療科。

② 令和8年度自治医科大学卒業医師の配置について

【資料6】令和8年度自治医科大学卒業医師の配置（案）

今回の協議の主題②に関する資料です。

- ・「自治医科大学卒業医師の配置等に関する基本方針」【参考資料2】に基づき、病院からの希望、本人の希望（全員と面談を実施して聴取）を踏まえた上で案を作成。
- ・阿南病院や木曽病院の診療体制維持をはじめへき地医療の確保と向上がポイント。

【資料7】令和8年度自治医科大学卒業医師派遣希望状況

- ・令和7年7月末を期限として希望調査を実施。
- ・内科、総合診療科、整形外科、外科の希望が多数あり。
- ・下線は配置対象予定の診療科。

① ② 共通

【資料8】医師少数区域への配置状況（修学資金貸与医師、自治医大卒医師）

「長野県医師確保計画」に基づく、医師少数区域・スポットへの配置状況に関する資料です。

- ・医療圏により増減はあるが、医師少数区域・スポットの合計配置者数は60名（前年比+11名）。
- ・配置対象102名のうち半数以上を配置。